

里地里山保全・再生の特徴的取組 個票 A (対象地域の概況)

NO.77	こもれびの里		生物地理区分		コナラ林(東日本)	
			地域区分		都市周辺	
所在地	都道府県	東京都	地形条件	1.山地	2.山麓部	3.丘陵・台地
	市町村	立川市		4.低地	5.その他	
	集落名称等	国営昭和記念公園	環境要素	1.二次林	2.草地	3.水田
				4.畑	5.小川・水路	6.ため池
			7.池沼・湿地	8.社寺林	9.人工林	
			10.その他			

環境要素(対象とする地域に含まれる環境要素)

:面積割合が最大のもの :それ以外の環境要素

自然環境・景観保全、国土保全関連の法指定状況	自然環境、景観、文化等の観点からの選定・評価
国営公園	
特徴的な動植物や生息環境	対象地の景観の現状



撮影時期：2008年10月
写真の説明：畑の様子



撮影時期：2008年7月
写真の説明：伝統行事「松明回し」

NO.77		こもれびの里		取組主体	1. 地域コミュニティ(集落・組合等)
所在地	都道府県	東京都			2. 団体・企業・学校等
	市町村	立川市			3. 行政による支援施策の活用
	集落名称等	国営昭和記念公園			4. 多様な主体が参加・連携する組織体
				5. その他	

取組主体	主な主体の名称		こもれびの里クラブ		
	その他の主体の名称		行政、ボランティア、地元専門家		
目的 : 主 : その他	6. 里地里山の伝統的な生活文化の知恵や技術の継承				
	対象	生活行事	*	ひな祭り、春祭り、端午の節句、釜洗い、七夕・お盆、収穫祭、正月他	
		資源利用技術	*	炭焼き	
		その他			
取組内容					
連携・協働による取組内容・役割分担等		行政、ボランティア、地元専門家により協働で里地里山エリアの整備・管理に取り組んでいる。整備段階では、行政が造成した土地に、ボランティアが、地元専門家の指導を受けて田んぼや畑を開墾した。また、管理段階では整備に参加したボランティアが、引き続きエリアの管理を積極的に参加している。建物管理・工作物管理は行政が行い、エリア内の植物管理、小規模な工作物管理はボランティアが専門家の指導を受けて実施している。			
取組の特徴や強調したい点		計画段階からボランティアを募集し、管理段階に至るまで継続してボランティアが関わっている。計画段階についてはワークショップをとおしてボランティアの意見を反映し、また、施工段階については地元専門家の指導を受けてボランティアが田畑を開墾している。			

取組の概要	行政と協働で整備した公園内の里地里山エリアで生活行事などを継承	課題グループ 景観文化 仕組
事例の特性	農村景観再生のための維持管理への市民参加	
取組の中で他の地域の参考となる点	行政、住民、専門家の協働により国営公園内に昭和30年代の農村風景を再現。住民は、整備段階では専門家の指導を受け田畑を開墾、管理段階でもエリアの管理に積極的に参加している。	